

とりごえ かく ぞう 鳥越の隠れキリシタン像

●所在地／双海町串奥東

●所有者／奥東区

ふたみ うちこ とりごえとうげ あんざんがん
双海町から内子町に通じる鳥越峠にある高さ 49cm、膝幅 36cmの安山岩の座像である。一見大師像であるが、左胸に十字を刻み蓮花台がないところから、隠れキリシタン像といわれる。台石に「天明三年 豊田奥組 若物中」(1783 年)と刻まれている。かつては地区の四国八十八か所の札所であった。隠れキリシタンの研究資料として貴重である。

